

陣馬・相模湖方面の自然公園情報

日付：令和6年6月19日（水）

コース：底沢－小仏峠－小仏城山－千木良

天気：晴れ

●底沢から小仏峠、小仏城山、千木良と東海自然歩道を巡視してきました。晴天の下の巡視となりましたが、前日の18日は低気圧と前線の影響の降雨で、相模原市緑区にも大雨注意報が出ていました。

●登山道を歩くと、雨水が激しく流れた跡があります。運んできた小枝を脇に弾きながら土壌を削っていった水流の様子が想像できました。丸太階段と土のうの上にも洗われた形跡がありました。



●こんな日には登山道の水切りの役立っていることが実感されます。水の勢いを抑え、道の脇へそらせていたことがわかります。掘削しておきました。梅雨入りも近く、また働いてくれるはずです。



●登山道に露出した根は歩きにくく感じることもありますが、丸太階段や水切りと同じように土壤流出を防いでくれています。



●湿った土の上にヒマワリの種のような模様のクモがいました。山地にかけて生息するハシリグモの仲間です。網は張らず葉の上などで獲物を待ち伏せるクモです。



●雨に打たれて落ちたのかホオノキの葉が散らばっていました。見上げるとすぐ上にホオノキがあります。葉は日本の広葉樹のうちで最大で、古来、器や包み、薬に利用されてきました。



●土砂災害の恐れもあるので、大雨翌日の登山はくれぐれもご注意ください。